

平成25年度事業計画書

特定非営利活動法人 浅間・吾妻エコツーリズム協会

1 事業実施の方針

まずは、昨年度の目標であったが十分には開発提示できなかった、以下の二つの商品を充実させる。

- ① 「みどりと癒しのプロ、森林セラピストと行く」ツアー商品を、それぞれのコースの旬に合わせて年間を通してラインナップする。
- ② 地域の宿泊施設が修学旅行、教育旅行団体を誘致獲得しやすくするためのツールとして、地域別教育旅行モデルプランを開発提示する。

上記のように当協会が個人客と団体客の双方において、より差別化させた特有のプログラムを拡充していくことは、現地体験プランの選択肢を増やし、個々のニーズを満足させることになる。これは、当地域の宿泊施設様にとっても同様の理由で宿泊ゲストを満足させることになり、また、単泊から連泊へと長期滞在を促す材料となりうる。ただし、当協会は宿泊施設の要望の為によりも、お客様自身が主体性を持って自ら現地での体験を求め、当協会に申し込み、その結果として周囲の宿泊施設に宿泊する状況になることを目指す。実際、冬期のスノーシューツアーのお客様はほぼそういう形態である。そのようなお客様を、誠心誠意を持っておもてなしするのが当協会のポリシーである。

また、これまではごく少数の役員が企画作成したエコツーリズムプランのみ商品として提示してきたが、会員も130人を超え、雰囲気慣れてきたところなので各会員の得意分野を再度洗い出し、企画を募集し、会員が講師あるいはリーダーとなるイベントが毎週実施されるようになることを目指し、来年（平成26年度）の総会では年間を通してのイベントスケジュールを提示できるようにすることを目指す。場合によっては特有分野のスペシャリストである会員にやる気になってもらい、その会員を軸にした新たな商品カテゴリを充実ラインナップする。

さらに、旧六合村地区は赤岩集落などに見られる養蚕農家特有の木造りの家並み、山間を生かした村づくりや段々畑、しっかりした年中行事、伝統的なものづくり、飾らなく温かい人々のこころなど、日本人の故里のものと、そして風景がぎっしりと詰まった地域である。旧六合村での自然体験、田舎体験、やまでの暮らしや伝統文化体験を掘り起し、その持続可能なライフスタイル（六合スタイル）を地域ブランド化し、世界に発信していく事業を『六合ムラ Eco-Village Project』と名づける。この事業の延長線上には、将来的に当協会の支部、あるいは本拠地を置くことも視野に入れる。

「当協会だけが元気になる」のではなくて、「当地域が元気になる」ためのエコツアー及び体験プログラムを開発・企画造成＝商品化するためには、さらなる地域の達人、スペシャリスト、実力者、精通者等の参画が望まれる。今後も真摯に丁寧に会務を遂行し、地域の信用を得て新規会員及び協力者を得る。

また、昨年まで文部科学省の委託事業として実施してきた浅間山麓・吾妻地域にてエコツアーガイド（或いはインタープリター）として活動できる人材を養成するための講習会（CONE学校支援リーダー認定）を、今年度は初めて国の委託金を受けずに、完全に独立採算事業として1回実施する。

また、昨年実施した「ものづくり伝道師 浅間・吾妻塾」は中央労働金庫の助成金が継続採択とならなかったため、今年度は事業としては見合わす予定。ただし、協会として承れる体験プログラムは継続して発掘及び開発し、会員でシェアし準備を整える。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数
ホームページ運営事業	① 関係機関ホームページへの情報登録、更新 ② ホームページ作成事業 ③ エコツアー/体験イベント/セミナー・講習会/その他サービス事業の販売宣伝事業	2013年4月1日～2014年3月31日	当協会事務所	1人	当地域のエコツーリズム及びヘルスツーリズムを推進実施する個人または団体と、その団体への参加者 3000名
自然体験活動指導者養成事業	浅間山麓・吾妻地域においてエコツーリズム及びヘルスツーリズムを企画・実施できる人材を養成する。	2014年1月24日～26日	嬭恋村商工会館	3人	浅間山麓・吾妻地域への訪問者に対し、エコツーリズム及びヘルスツーリズムを企画・実施することに対し興味がある18歳以上の健康な男女 30名

(2) その他の事業

実施する予定無し。

平成25年度特定非営利活動に係る事業会計活動予算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人 浅間・吾妻エコツーリズム協会

科 目	金 額		
I 収入の部			
1 会費・入会金収入			
入会金収入	0	0	
正会員会費収入	0	0	
賛助会員会費収入	0	0	
2 事業収入			
ホームページ運営事業収入	3,300,000		
自然体験活動指導者養成事業収入	300,000	3,600,000	
3 寄附金収入	0	0	
4 補助金等収入	0	0	
5 雑収入			
預金利子	0	0	
6 その他の事業会計からの繰入金収入	0	0	
当期収入合計 (A)			3,600,000
II 支出の部			
1 事業費			
ホームページ運営事業費	2,800,000		
自然体験活動指導者養成事業費	400,000	3,200,000	
2 管理費			
役員報酬	20,000		
給与手当 (事務局職員)	0		
車両費	30,000		
光熱水費	0		
通信費	10,000		
印刷製本費	20,000		
消耗品費	80,000		
旅費交通費	10,000		
借料及び損料	0		
交際接待費	10,000		
荷造運賃	10,000		
研修費	50,000		
租税公課	70,000		
諸会費	80,000		
その他	10,000	400,000	
3 予備費	0	0	
当期支出合計 (B)			3,600,000
当期収支差額 (A) - (B)			0
前期繰越収支差額 (C)			770
次期繰越収支差額 (A) - (B) + (C)			770

平成25年度その他の事業会計活動予算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人 浅間・吾妻エコツーリズム協会

科 目	金 額		
I 収入の部			
1 事業収入			
エコツーリズム及びヘルスツーリズムに 関する書籍の卸・販売事業	0		
エコツーリズム及びヘルスツーリズムに 関する教材、物品の卸・販売事業	0	0	
当期収入合計 (A)			0
II 支出の部			
1 事業費			
エコツーリズム及びヘルスツーリズムに 関する書籍の卸・販売事業	0		
エコツーリズム及びヘルスツーリズムに 関する教材、物品の卸・販売事業	0	0	
2 管理費	0	0	
3 特定非営利活動に係る事業会計への繰出	0	0	
当期支出合計 (B)			0
当期収支差額 (A) - (B)			0
前期繰越収支差額 (C)			0
次期繰越収支差額 (A) - (B) + (C)			0